

**株式会社クルーバー**  
**2023年3月期第1四半期 決算説明資料**

2022年8月12日

東証スタンダード  
証券コード：7134

グループ事業概要について



【経営管理、システム開発、自動車業界特化型人材紹介】

## (株)アップガレージ



【リユース業態】

中古のカー用品、バイク用品の買取販売を直営店とフランチャイズで日本全国で展開



## (株)ネクサスジャパン



【流通卸売業態】

加盟店及び中古車業者へ向けた、新品カー用品、バイク用品の卸売販売業



- **2023年3月期1Qの概況** P.4
- **直近の取り組み** P.16

# 2023年3月期1Qの概況



- **連結売上高は前期比4.4%増  
1Qの進捗は売上・利益ともに計画通りに推移**
- **アップガレージFC店の新規出店は5店舗（リニューアル含む）と  
出店が加速  
直営店は2店舗の新規出店準備が完了（オープンは7月）**

# 2023年3月期1Q連結業績サマリー



※2022年3月期1Q数値については、非上場であったため、監査法人の監査を受けておりません。

(単位：百万円)	2022年3月期 1Q	2023年3月期 1Q	増減額	増減率
売上高	2,421	2,528	106	4.4%
営業利益	155	136	△18	△12.1%
経常利益	158	144	△14	△8.9%
四半期純利益	103	92	△11	△10.7%

- ・流通卸売業態及びFC収入の増加により売上高は前期比4.4%増
- ・前期1Qは引当金戻しの発生により販管費が大きく減少したため、前期比で利益は減少したものの、計画通りに推移

# 2023年3月期1Q連結業績指標



※2022年3月期1Q数値については、非上場であったため、監査法人の監査を受けておりません。

	2022年3月期 1Q	2023年3月期 1Q	通期計画
売上総利益率	43.3%	42.4%	40.7%
営業利益率	6.4%	5.4%	7.1%
直営店既存店売上高 対前年同期比	101.7%	101.3%	102.0%
直営店 新規出店（拠点数）	0	0	5
FC店 新規出店（拠点数）	2	5	9
タイヤ流通センター 新規加盟	2	3	30

- ・直営店の新規出店は1Q中に2店舗の出店準備が完了（オープンは7月）

# 2023年3月期1Q連結主要販管費



※2022年3月期1Q数値については、非上場であったため、監査法人の監査を受けておりません。

(単位：百万円)	2022年3月期 1Q	2023年3月期 1Q	増減額	増減率
人件費	411	427	15	3.9%
地代家賃	98	101	2	3.0%
運送費	93	79	△14	△15.0%
減価償却費	35	42	7	20.8%
ホ°ント引当金繰入額	△27	1	28	—
連結販管費合計	894	936	42	4.7%

- 1Q販管費は計画通りに推移
- 前期1Qはホ°ント引当金の戻しがあったため、前期比で販管費合計が増加

# 連結貸借対照表

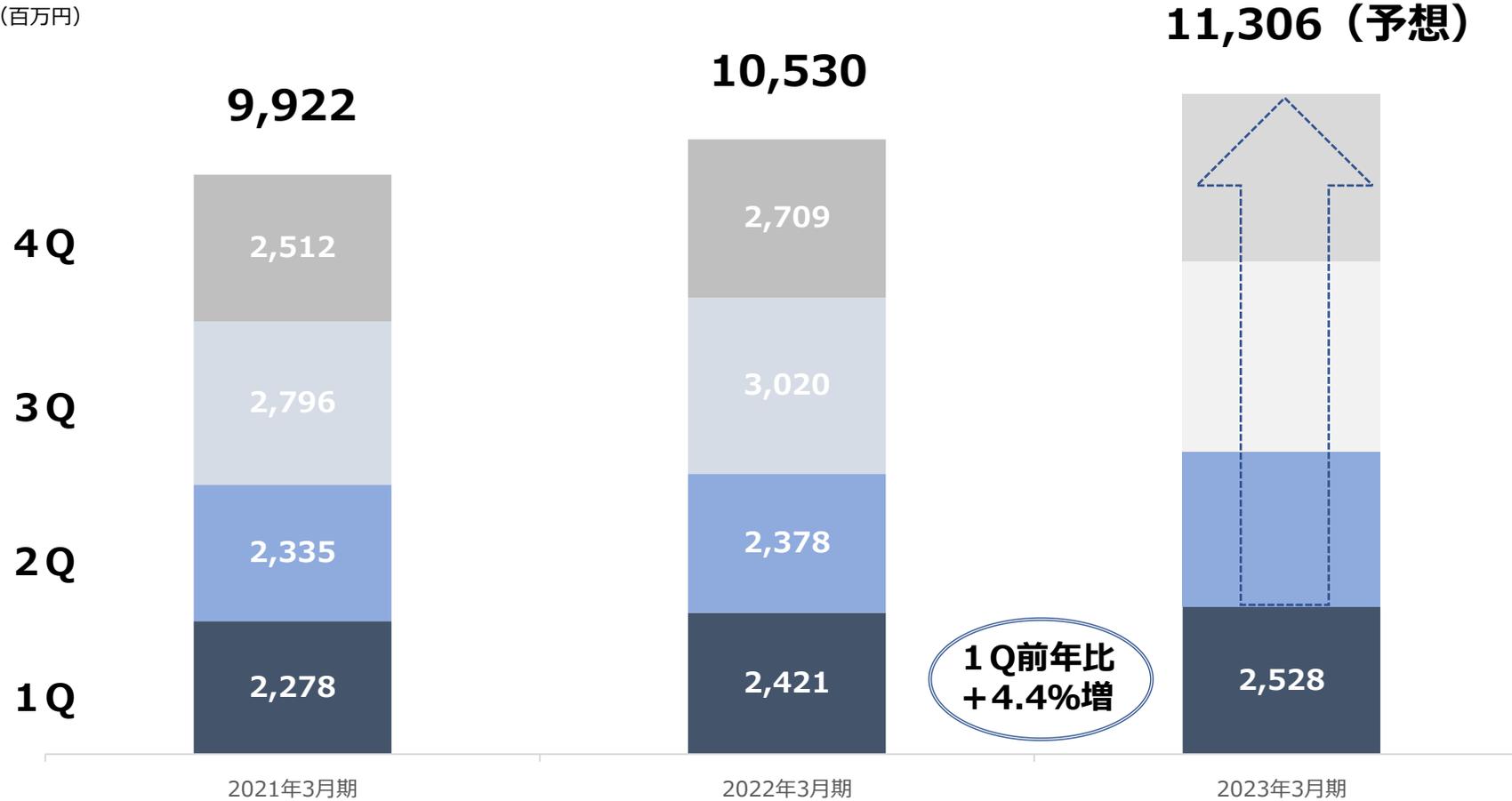


(単位：百万円)	2022年3月期	2023年3月期 1Q	増減額
<b>流動資産</b>	<b>3,535</b>	<b>2,887</b>	<b>△648</b>
現金及び預金	2,074	1,489	△585
売掛金	775	686	△89
商品	555	593	37
<b>固定資産</b>	<b>1,802</b>	<b>1,831</b>	<b>29</b>
有形固定資産	907	932	24
無形固定資産	301	338	36
<b>資産合計</b>	<b>5,338</b>	<b>4,718</b>	<b>△619</b>

(単位：百万円)	2022年3月期	2023年3月期 1Q	増減額
<b>流動負債</b>	<b>1,835</b>	<b>1,267</b>	<b>△567</b>
買掛金	505	398	△106
短期借入金	700	400	△300
未払法人税等	169	27	△141
<b>固定負債</b>	<b>402</b>	<b>384</b>	<b>△18</b>
<b>負債合計</b>	<b>2,237</b>	<b>1,651</b>	<b>△585</b>
<b>純資産合計</b>	<b>3,100</b>	<b>3,067</b>	<b>△33</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>5,338</b>	<b>4,718</b>	<b>△619</b>

- ・ 1Qの自己資本比率は65.0%に増加
- ・ 店舗設備、システム投資により固定資産が増加

(百万円)



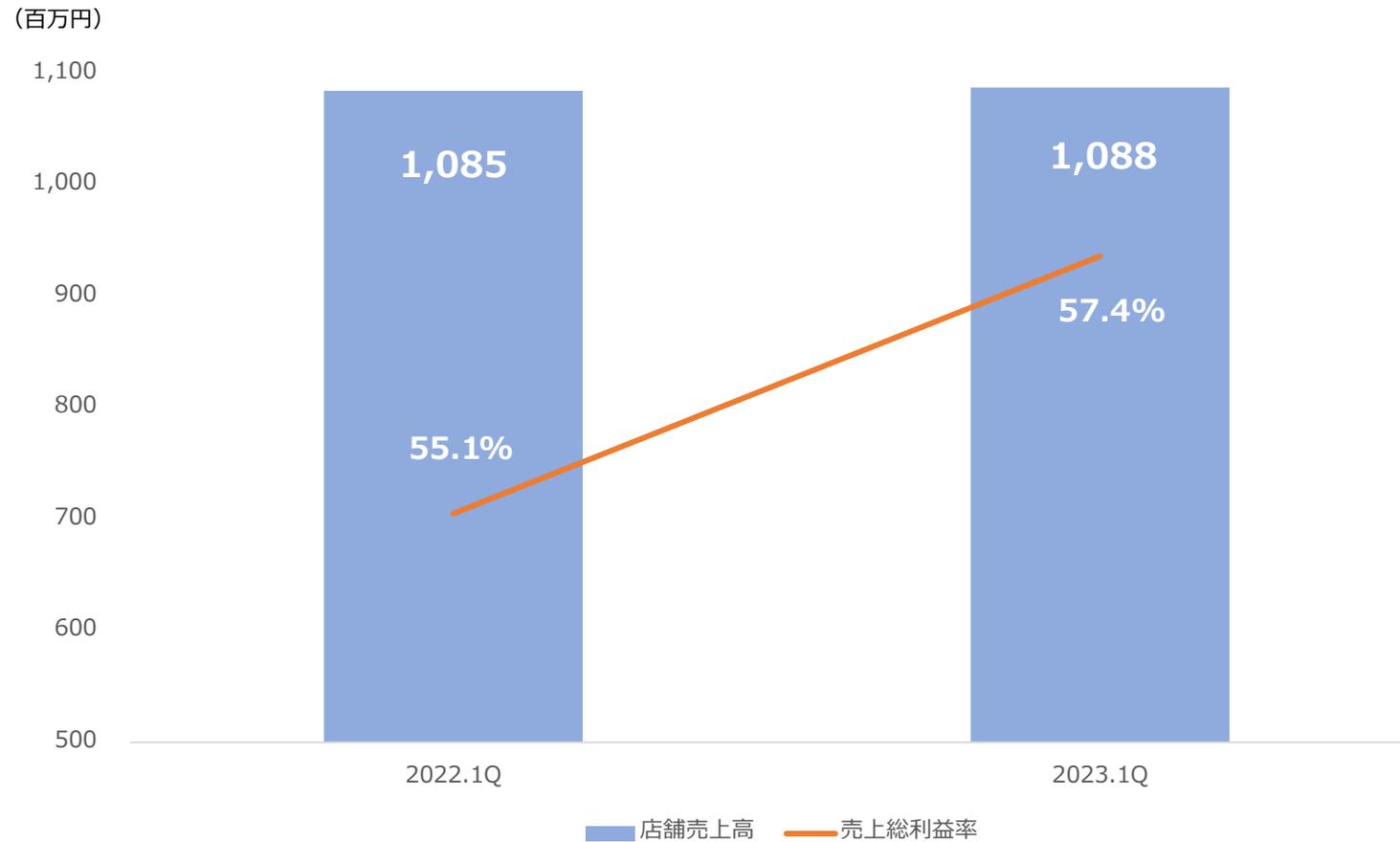
・ 2023年3月期1Q進捗は売上・利益ともに計画通りに推移

# 会社別売上分類一覧

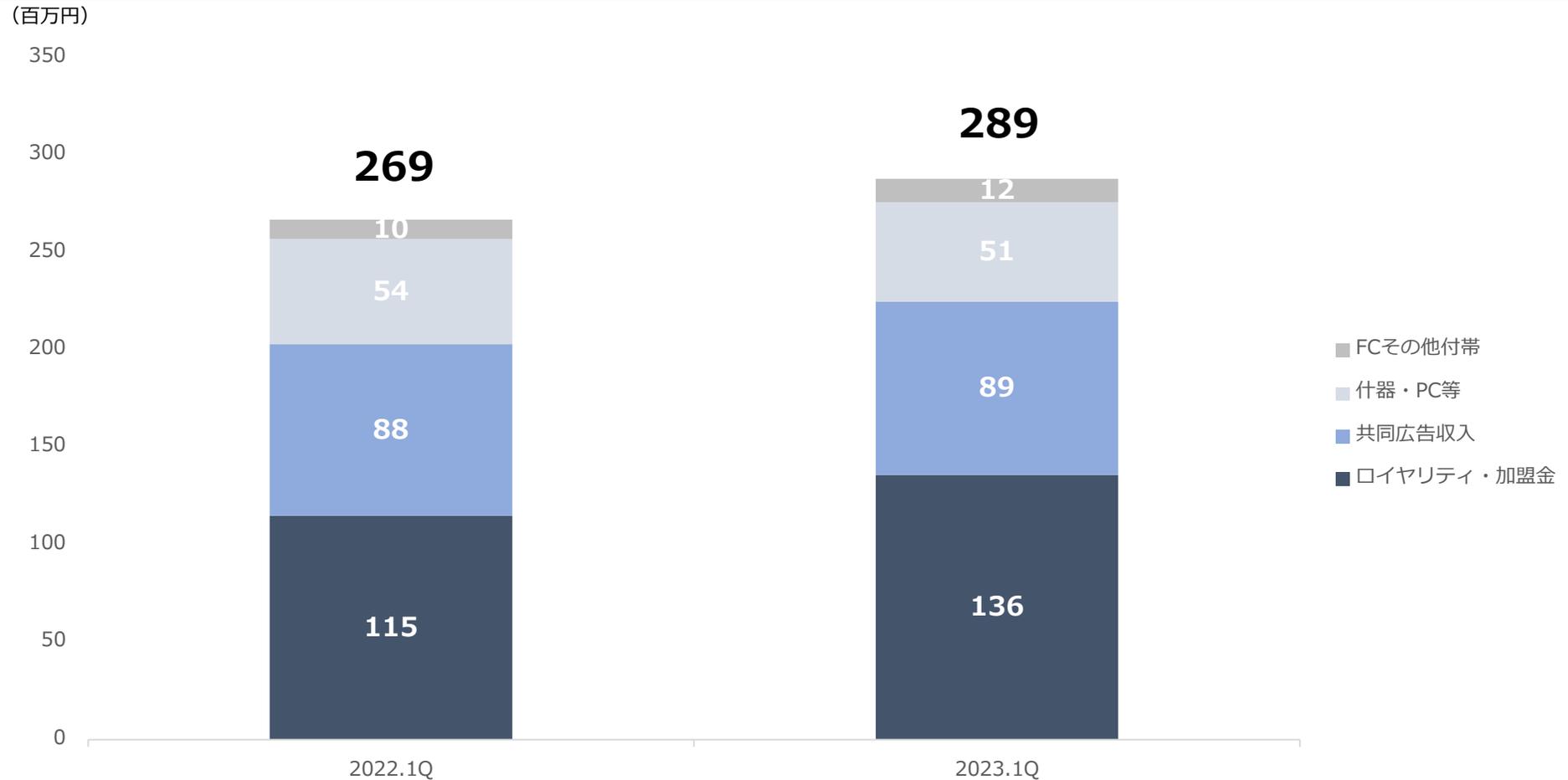


※2022年3月期1Q数値については、非上場であったため、監査法人の監査を受けておりません。

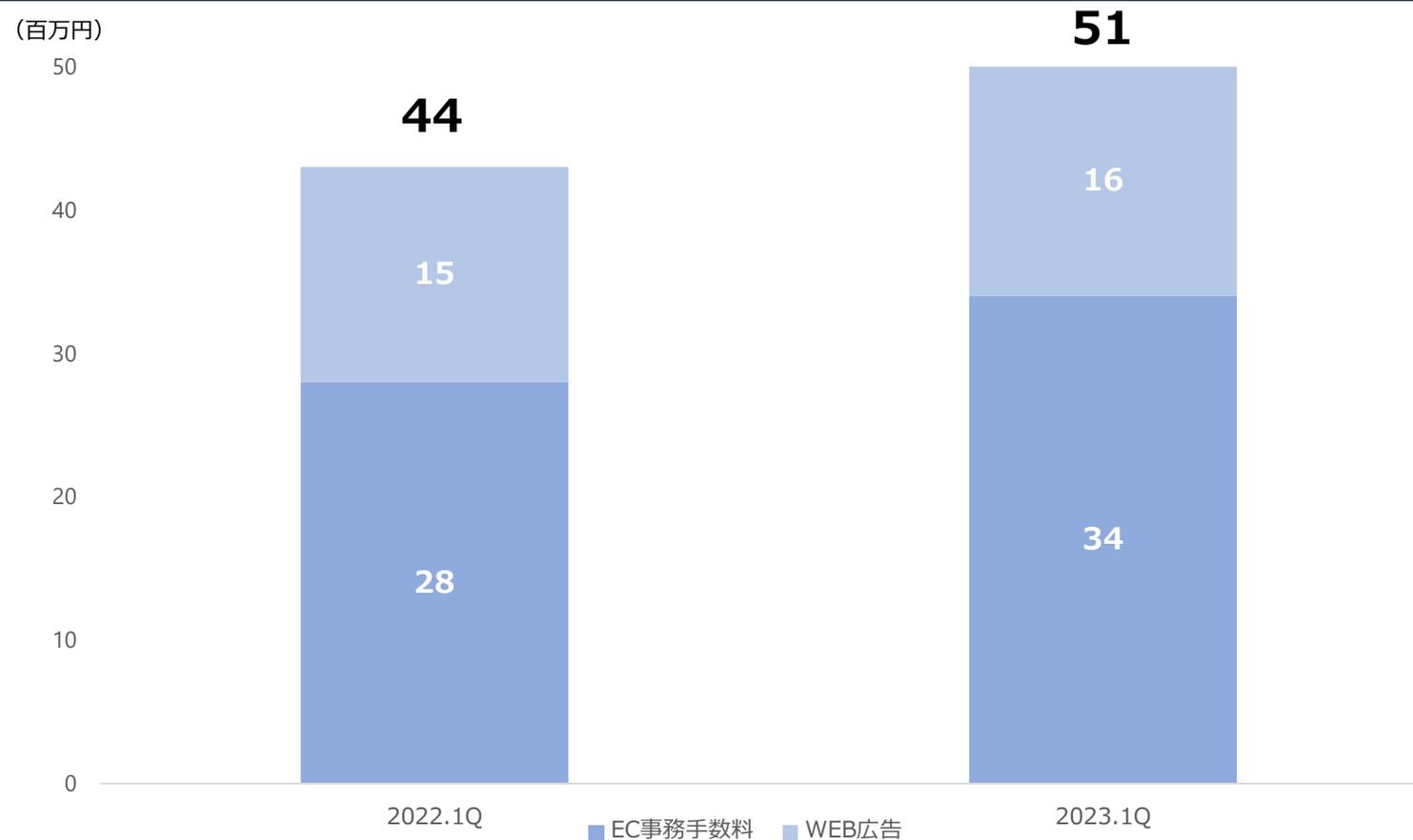
(単位：百万円)		2022年3月期 1Q	2023年3月期 1Q	増減額	増減率
(株)アップガレージ リユース業態	店舗売上	1,085	1,088	3	0.3%
	FCロイヤリティ等	269	289	20	7.6%
	海外EC	77	63	△14	△18.3%
	EC手数料・WEB広告	44	51	6	15.8%
	本部・その他	83	92	9	11.5%
(株)ネクサスジャパン 流通卸売業態	タイヤ流通センター	563	573	9	1.6%
	ネクスリンク (受発注プラットフォーム)	467	535	68	14.6%
(株)クルーバー	グループ会社関連収入	164	200	42	22.2%
	人材紹介サービス	4	10	6	123.5%
	連結調整	△338	△377	△38	11.3%
連結売上高		2,421	2,528	106	4.4%



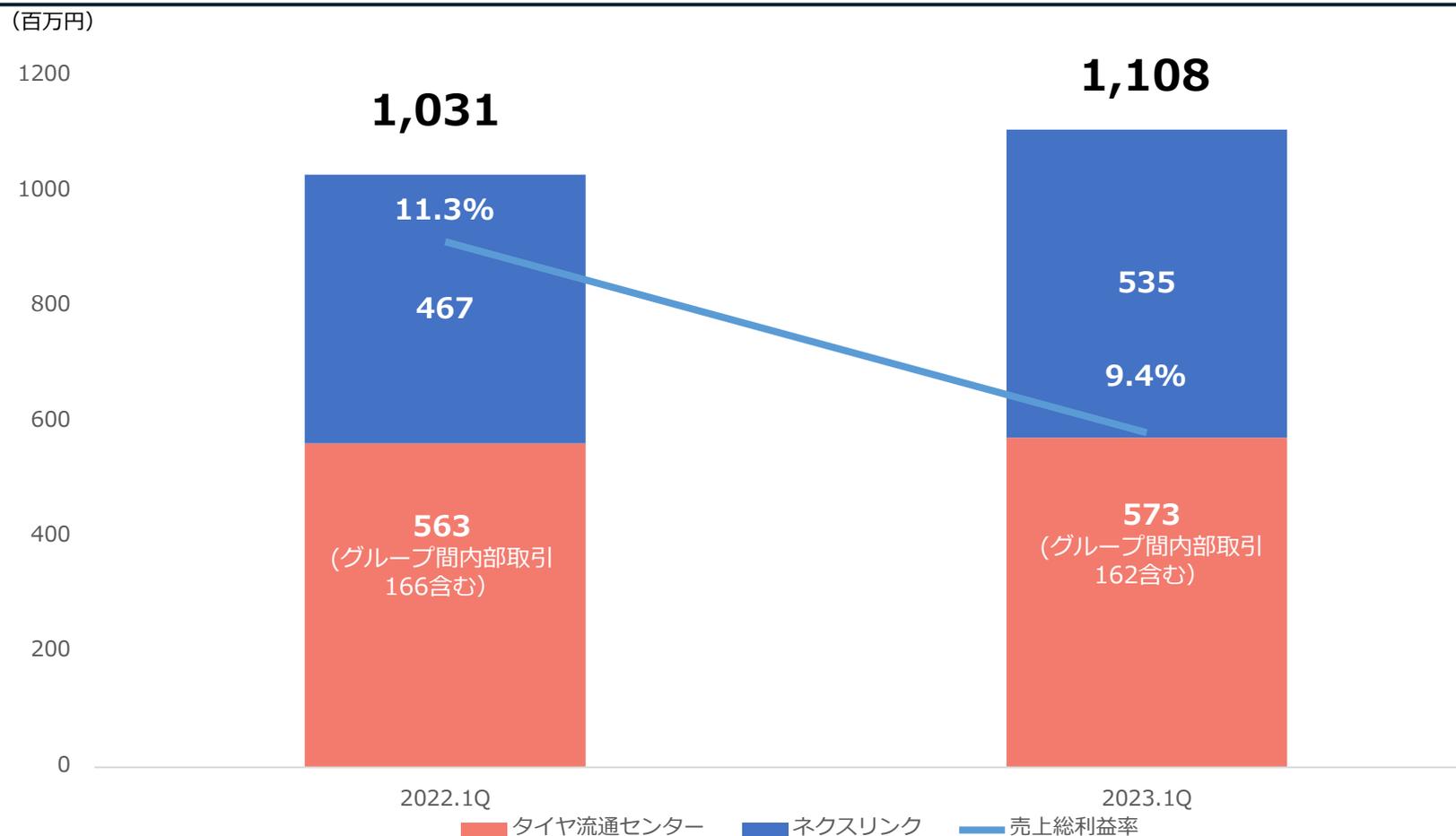
- ・ 直営店の売上高対前年同期比は既存店101.3%で推移
- ・ 売上総利益率は前期比で2.3%増加し、57.4%と利益率が上昇



- ・ FC店の売上高対前年同期比は全店で111.9%、既存店で110.0%と好調に推移
- ・ FC店の新規出店・売上高増加によってロイヤリティ・加盟金収入が増加



- ・ FC店の売上高増加及びEC販売比率の増加により手数料収入が増加

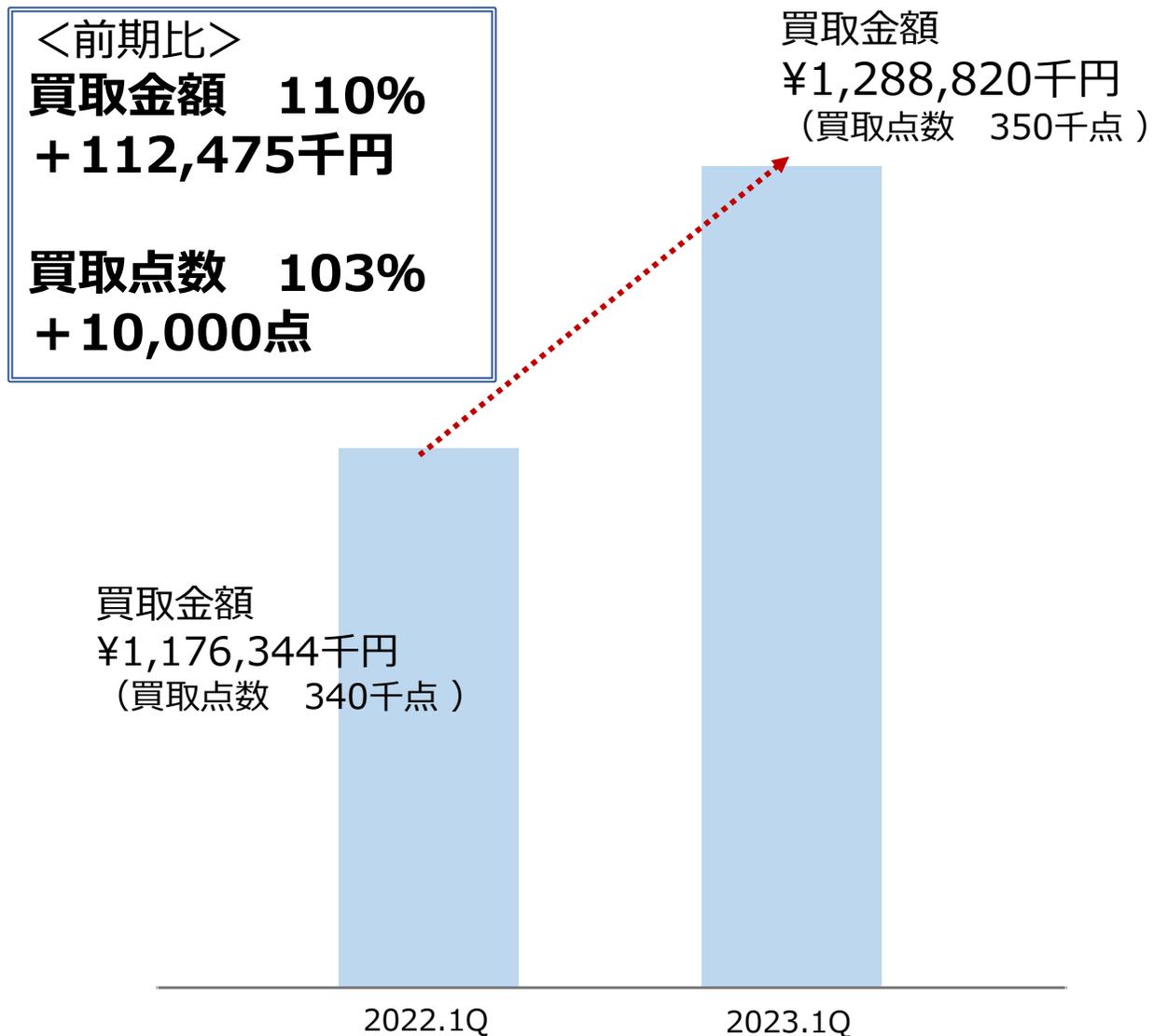


- ・ **流通卸売業態の売上高（内部取引消去後）は前期比で9.3%増加**
- ・ **ネクスリンク（受発注プラットフォーム）は導入企業である中古車業界の好調に伴って売上高が増加**

# 直近の取り組み



## 買取業務の好調により、店頭・ECサイトの在庫数、ラインナップがより豊富に



### 主な好調要因

- アップガレージラボラトリーでの商品再生  
→値付けが難しかった商品も買取可能に
- 直営店での買取見積書の提示スタート  
→接客の際に、未持ち込みの商品をお伺いして見積書を作成し、買取のための再来店を促進
- フランチャイズ店の新店舗オープン（5店舗増）



## アップガレージ新規出店

**アップガレージ半田武豊店**（愛知県・知多郡）  
グランドオープン：6月25日(土)



ホイールズ半田インター店（タイヤホイール専門店）から、フルライン取扱いのアップガレージ半田武豊店として移転リニューアル



住所：愛知県知多郡武豊町口田11-1  
アクセス：武豊駅徒歩10分、国道247号線沿い  
売場面積：1F：約395.46㎡ 2F：約323.00㎡  
取扱い：アップガレージ（四輪・二輪）  
タイヤ流通センター（新品タイヤ）

**アップガレージライダーズ岡山新保店**（岡山県・岡山市）  
グランドオープン：5月27日(金)



絶景を楽しめるとツーリングで人気の岡山ブルーライン（県道397号）に直結する国道2号線沿いに立地するバイク用品専門店



住所：岡山市南区新保678-1  
アクセス：JR岡山駅からバイクで15分  
売場面積：約364.04㎡  
取扱い：アップガレージライダーズ（二輪）

# リユース業態（新規出店）



## アップガレージ福井鯖江店

（福井県・鯖江市）  
グランドオープン：6月4日（土）

福井県内のアップガレージ2店舗目の出店



住所：福井県鯖江市新横江1丁目118  
アクセス：福井バイパス沿い、  
鯖江ICとJR鯖江駅より車で5分  
売場面積：約322.32㎡  
取扱い：アップガレージ（四輪、二輪）  
タイヤ流通センター（新品タイヤ）

## アップガレージR1蟹江店

（愛知県・海部郡）  
グランドオープン：6月10日（金）

愛知県内のアップガレージ9店舗目の出店



住所：愛知県海部郡蟹江町富吉3-291  
アクセス：名二環富田ICより10分、  
東名阪自動車道蟹江ICより15分  
売場面積：約128.63㎡  
取扱い：アップガレージ（四輪・二輪）  
タイヤ流通センター（新品タイヤ）

## アップガレージ滋賀大津店

（滋賀県・大津市）  
グランドオープン：7月1日（金）

フランチャイズ店で最大級の売り場面積の店舗



住所：滋賀県大津市萱野浦24-8  
レイクサイドガーデン内  
アクセス：J R 瀬田駅から徒歩18分  
売場面積：約1,006.50㎡  
取扱い：アップガレージ（四輪・二輪）  
タイヤ流通センター（新品タイヤ）

**アップガレージいわき店**（福島県・いわき市）  
グランドオープン：7月8日(金)



福島県に4店目のオープン。  
毎年積雪のある東北地方では、  
アップガレージの主力商品ス  
タッドレスタイヤの需要が高く  
今後も出店拡大を目指す



住所：福島県いわき市内郷綴町柴崎46-1  
アクセス：JRいわき駅から車で15分  
売場面積：約505.13 m<sup>2</sup>  
取扱い：アップガレージライダーズ（四輪、二輪）  
タイヤ流通センター（新品タイヤ）

**アップガレージサイクルズ北戸田店**（埼玉県・戸田市）  
グランドオープン：7月15日(金)



好評につき、2号店目の  
アップガレージサイクルズ  
がオープン。親和性の高い  
二輪専門のライダーズ北戸  
田店に併設して営業開始。

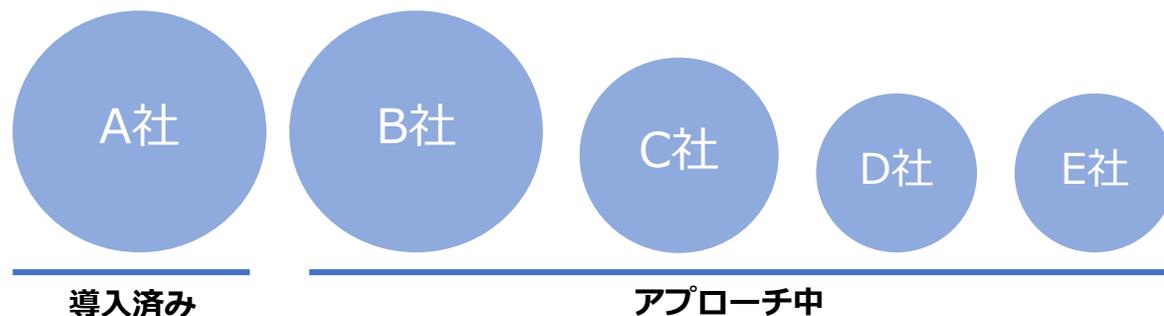


住所：埼玉県戸田市笹目北町10-22  
アクセス：美女木JCT、R298の側道イオンモール北戸田向かい  
売場面積：約516.85m<sup>2</sup>  
取扱い：アップガレージライダーズ（二輪）  
アップガレージサイクルズ（自転車）

## 受発注プラットフォームの導入企業の拡大

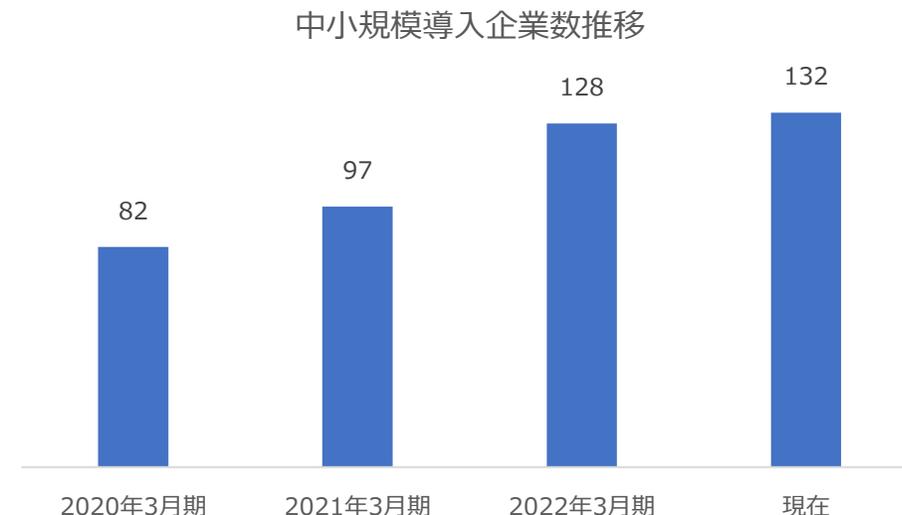
### 大手中古車販売店と中小規模自動車関連企業の導入企業拡大を目指す

#### 大手中古車販売業



中古自動車販売業上位5社のうち、1社は受発注プラットフォームに導入済み  
アプローチ中のうち1社はグループ会社で取引中

#### 中小規模自動車関連業



大手を除く中小企業へ受発注プラットフォームをアプローチ。クレジットカード決済機能を追加したことで導入企業数は毎年増加

## 受発注プラットフォームの商品掲載数状況

受発注プラットフォームの掲載企業数の増加による取扱い商品数は毎年増加  
新規導入企業の増加、既存導入済企業の稼働率アップに大きく寄与

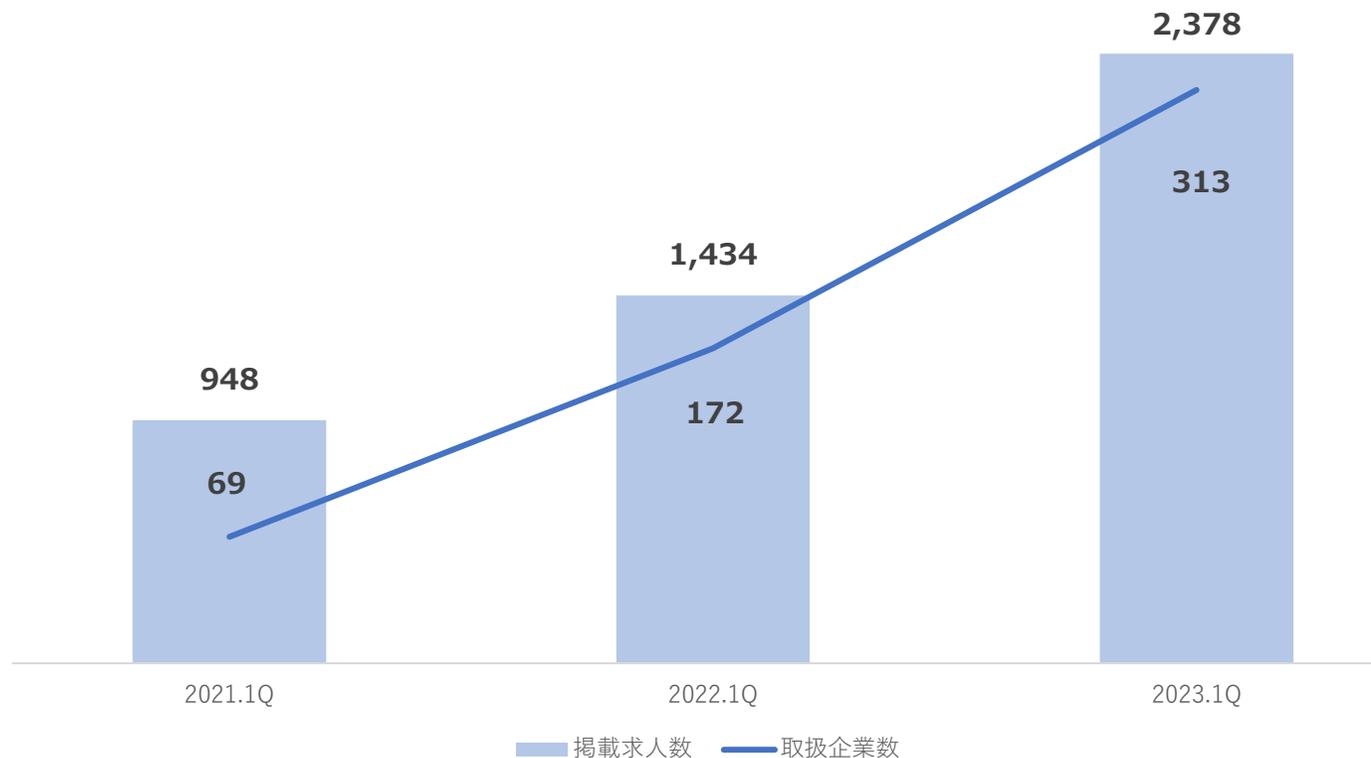


## 自動車業界特化の人材紹介サービス



### 掲載求人数・取扱企業数は順調に増加

人材紹介サービスをきっかけにしてお取引先様の他のニーズも開拓することでパートナーシップを強化



# **APPENDIX**

グループ事業概要について



【経営管理、システム開発、自動車業界特化型人材紹介】

## (株)アップガレージ



【リユース業態】

中古のカー用品、バイク用品の買取販売を直営店とフランチャイズで日本全国で展開



## (株)ネクサスジャパン



【流通卸売業態】

加盟店及び中古車業者へ向けた、新品カー用品、バイク用品の卸売販売業

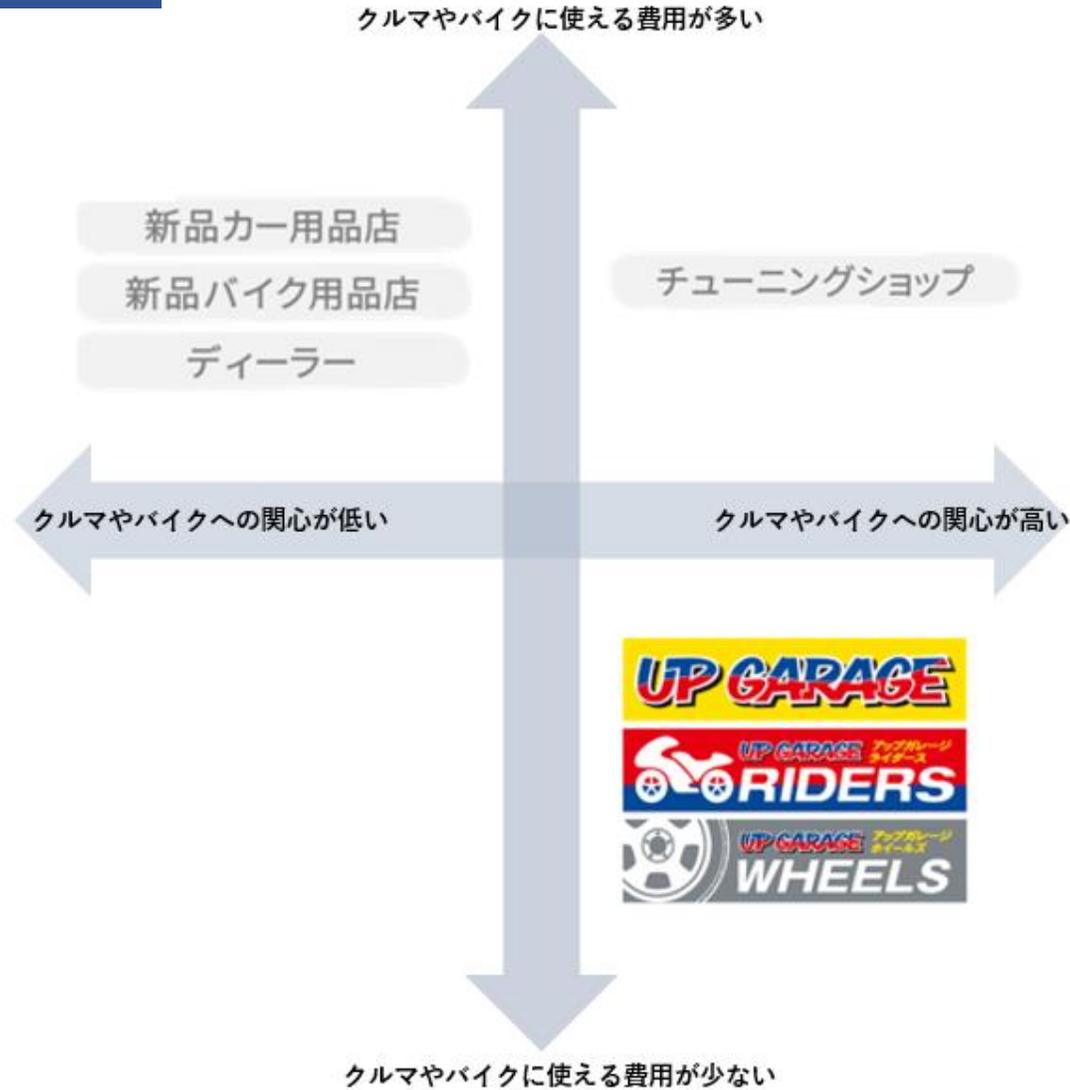


# UP GARAGE

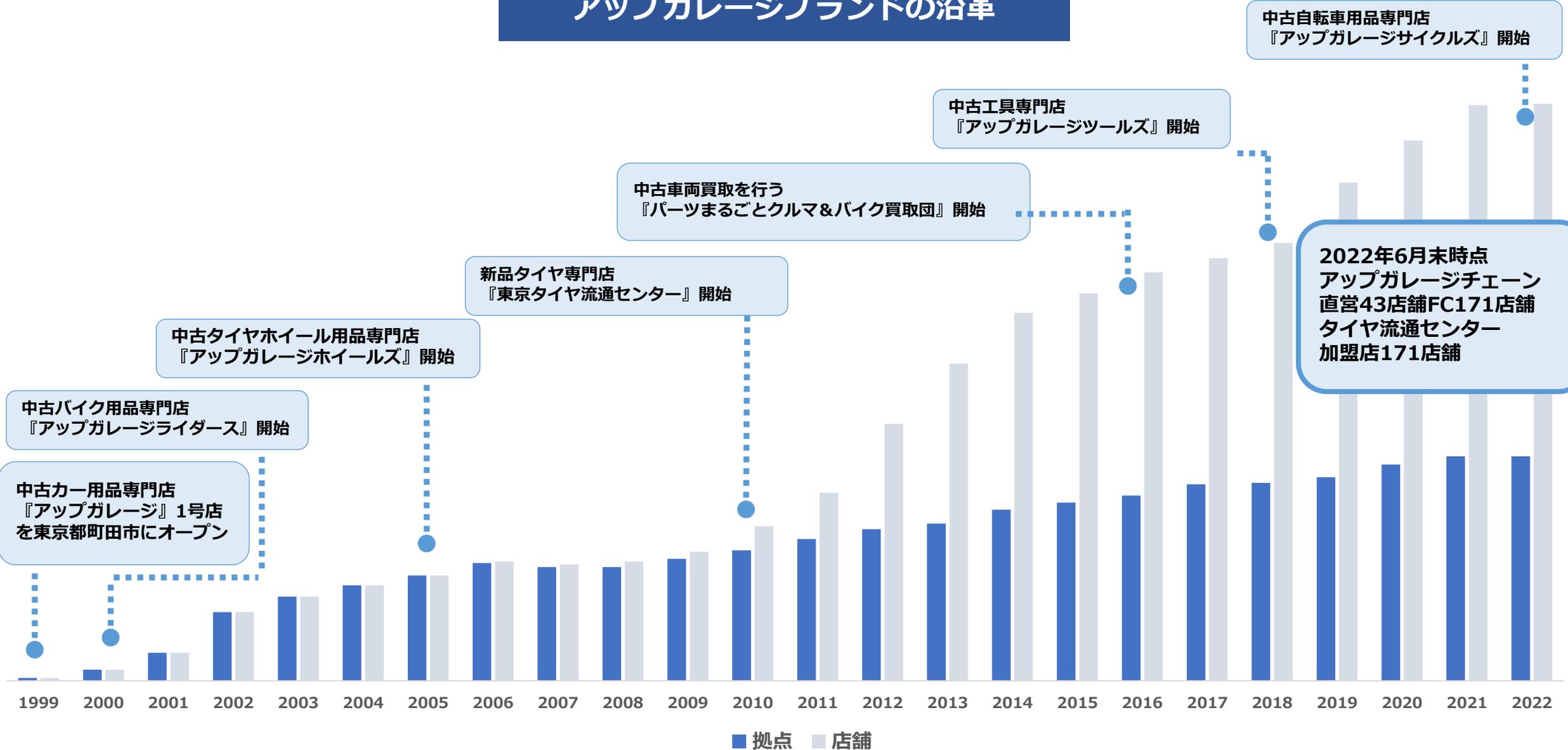
豊かなカー&バイクライフを  
世界中の人々に提供する

カー&バイク用品のリユース事業『アップガレージ』

## アップガレージのターゲットゾーン



## アップガレージブランドの沿革



## アップガレージチェーン国内163拠点、ブランド別214店舗のリアル店舗基盤を強みに チェーン合計売上高200億を突破

### ブランド別店舗数

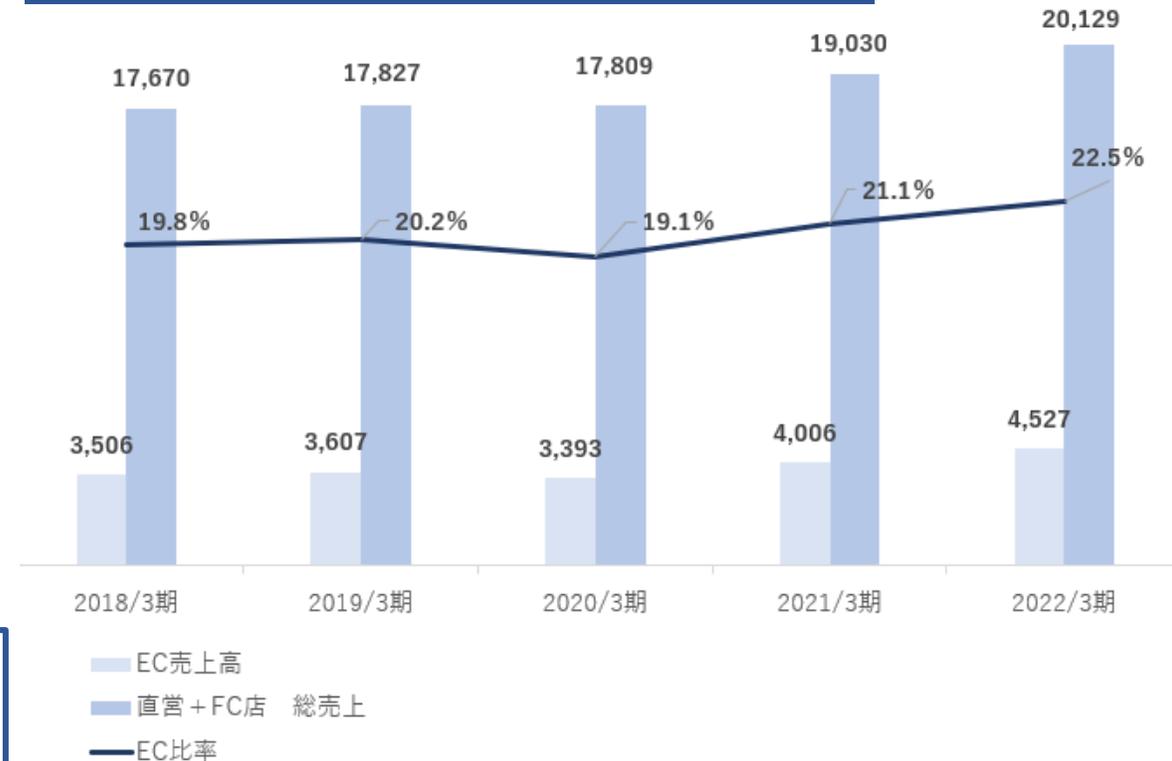
ブランド一覧	直営店	FC店	合計
アップガレージ	22	108	130
アップガレージ ライダーズ	12	50	62
アップガレージ ホイールズ	3	8	11
その他専門ブランド	6	5	11
<b>アップガレージ合計</b>	<b>43</b>	<b>171</b>	<b>214</b>

店舗ブランド数は、2022年6月末日現在

**安定的かつ着実な新規出店を進めていき、  
長期的にはメインブランドの「アップガレージ」で  
300店舗を達成を目指す**

### アップガレージチェーン取扱高推移

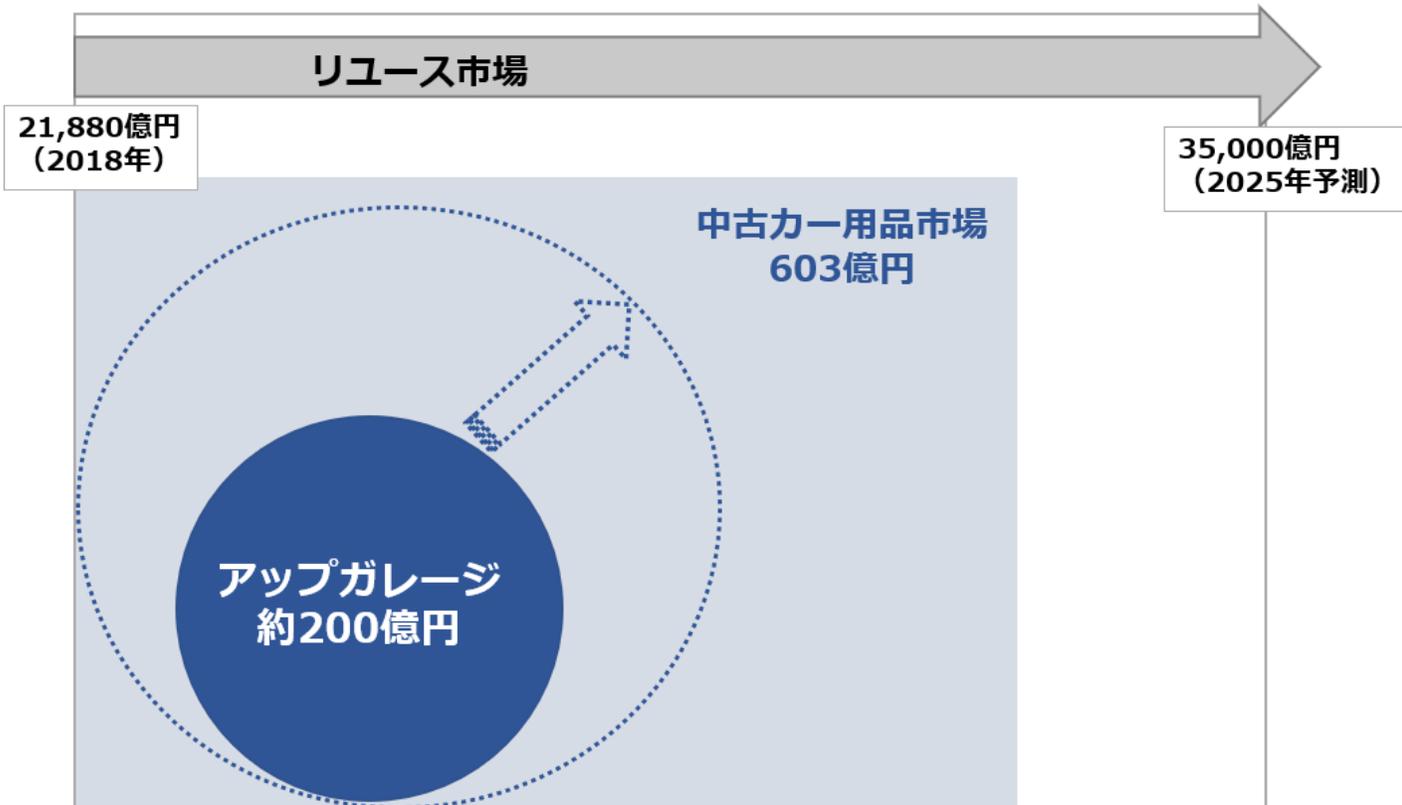
(単位：百万円)



(注)1.海外EC売上高は除く、直営・フランチャイズ店舗売上高の総額  
2.フランチャイズロイヤリティ収入、EC手数料収入、その他本部収入等は含めておりません。

## リユース市場規模

リユース市場のCtoCサービスの活況により業界の全体の市場が拡大  
世界的なSDGsへの意識の高まりからリユース需要が拡大



創業時からのシステム投資と積極的なFC展開により  
在庫管理の煩雑な中古カー用品店の店舗拡大に成功

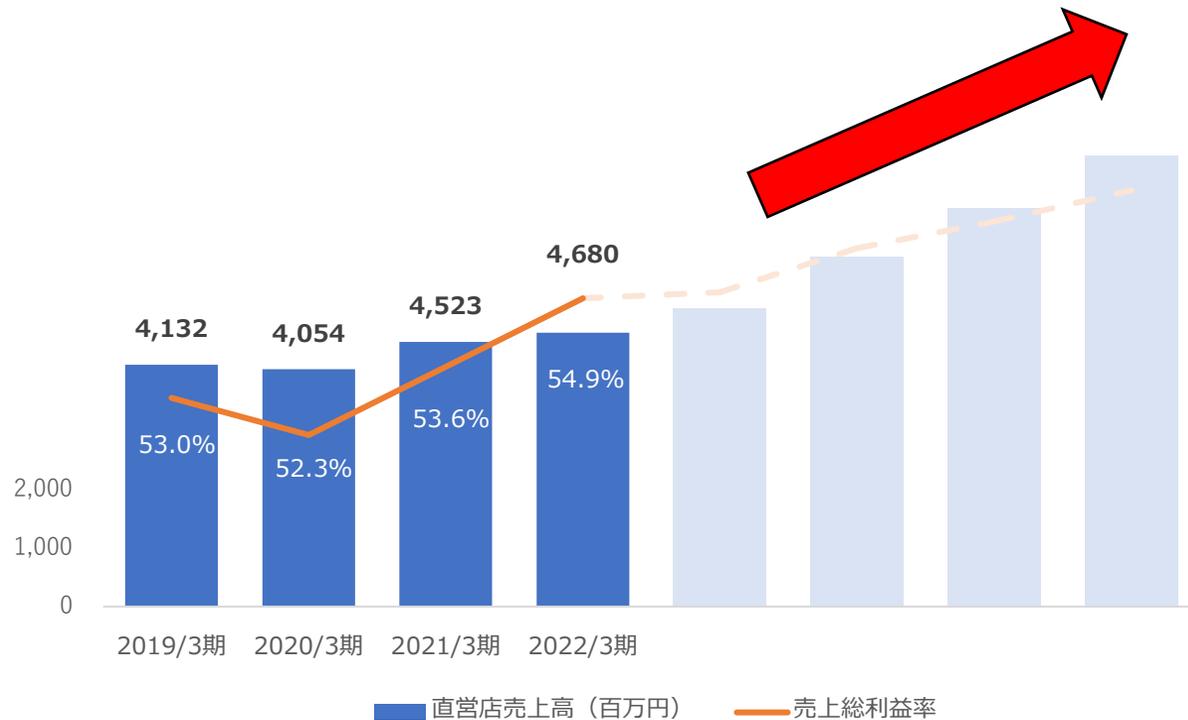


現在中古カー用品店シェアNO.1  
約30%超のシェアを誇るブランドへ成長

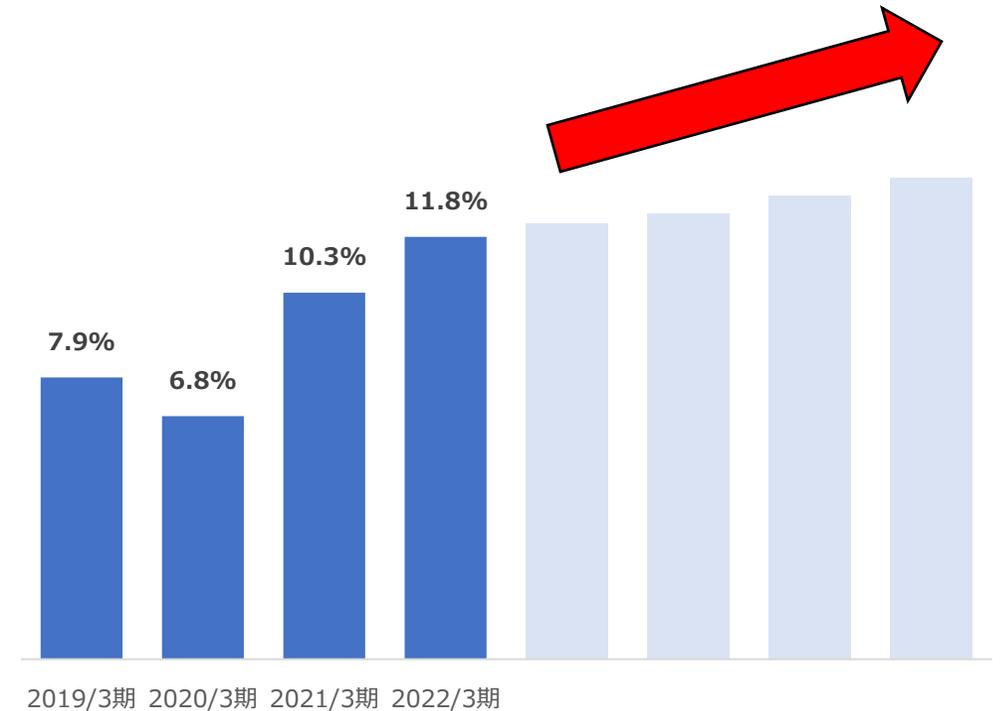
※出典：興リフォーム産業新聞社 リサイクル通信  
「中古市場データブック2020・2021」

安定的な新規出店とリユース業態の高い利益率、フランチャイズビジネス展開で  
着実な成長と収益基盤の構築を目指す

### 直営店売上・売上総利益率



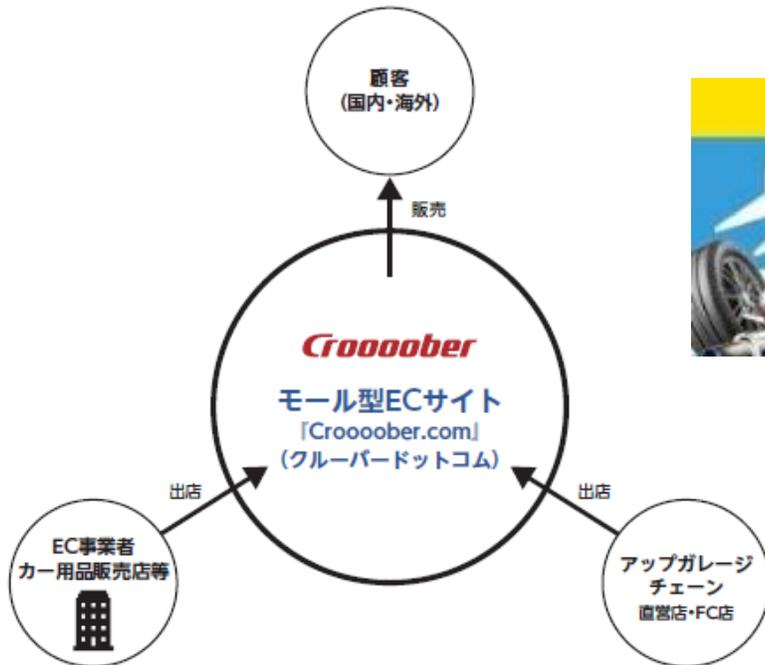
### 直営店営業利益率



## モール型ECサイト『Crooober.com（クルーバードットコム）』

2013年モール型ECサイト『Crooober.com（クルーバードットコム）』を開始

2015年には海外向けEC販売もスタートし、アメリカ合衆国を中心として世界中のお客様にカー用品・バイク用品を販売



### ECサイトの特徴

ECで一品モノ商品との  
出会いが広がる

EC検索から店舗誘客も増

販売単価の増加

店舗:10,000円/EC:15,000円

海外115ヶ国以上に販売

アップガレージ外の  
加盟店出品



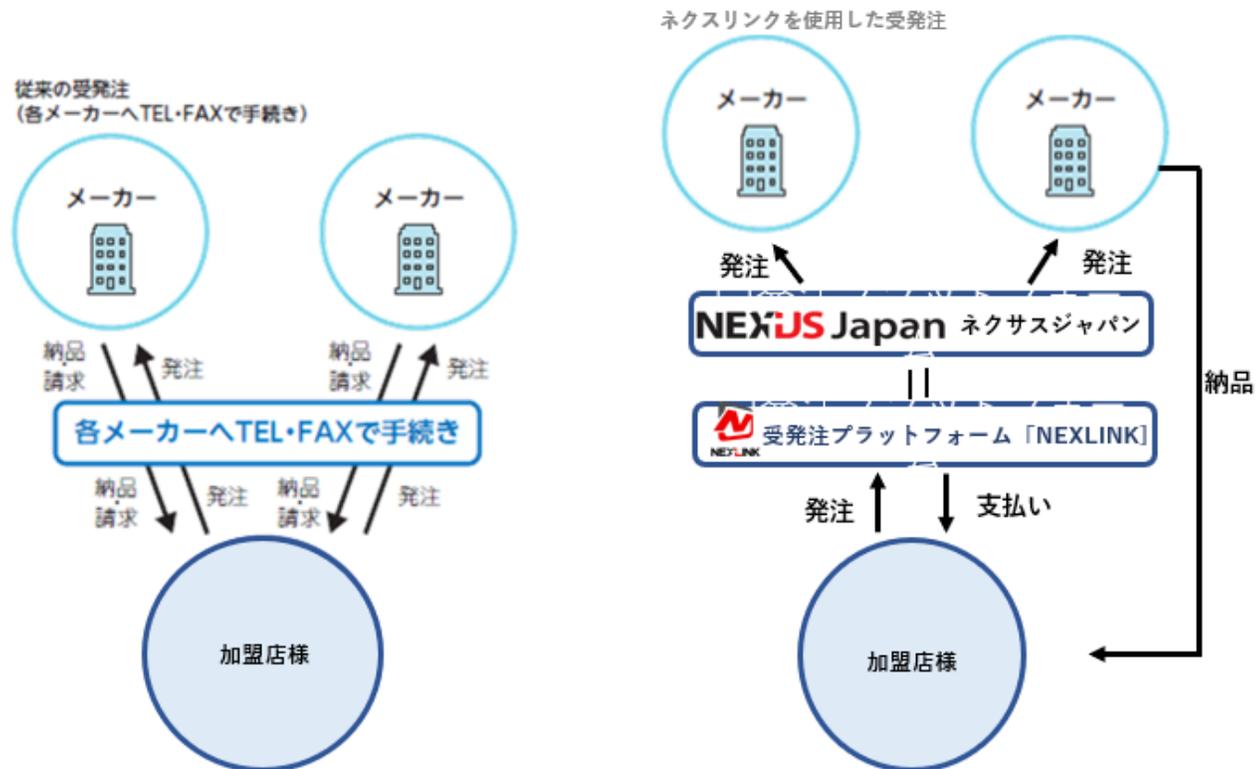
**NEXUS Japan**

**欲しいが見つかる**

**自動車用品業界のDX化を推進する受発注プラットフォームを通じた流通卸事業**

## クルーバーにて開発した受発注プラットフォームシステム「NEXLINK（ネクスリンク）」を介した流通卸事業を展開

### 受発注プラットフォーム「NEXLINK（ネクスリンク）」



NEXLINKに入力した発注商品は  
ネクサスジャパンが各メーカーへ発注

ネクサスジャパンよりNEXLINKを  
通じて一括でご請求

受発注から納品管理、支払い管理までを  
ネクスリンク内で一括管理できるため、  
DX化・業務効率化をサポート

## タイヤ流通センター

- ・「3プライス」の新品タイヤ専門ブランド
- ・加盟店には、受発注・納品・支払のプラットフォーム NEXLINKを提供し業務効率化をサポート
- ・主な加盟店…アップガレージFC店他、小規模から中規模の整備工場やガソリンスタンドなど車検ができるお店
- ・加盟店数 2022/6月末時点：171店舗



## 大手チェーン展開企業向け 受発注プラットフォーム

- ・大手中古車チェーン企業様向け卸売のための受発注プラットフォーム
- ・企業ごとに仕様をカスタマイズしたNEXLINKを提供
- ・取り付け可否の煩雑な自動車パーツの問い合わせに対応
- ・主な加盟店…大手中古車チェーン企業様、FC展開企業様

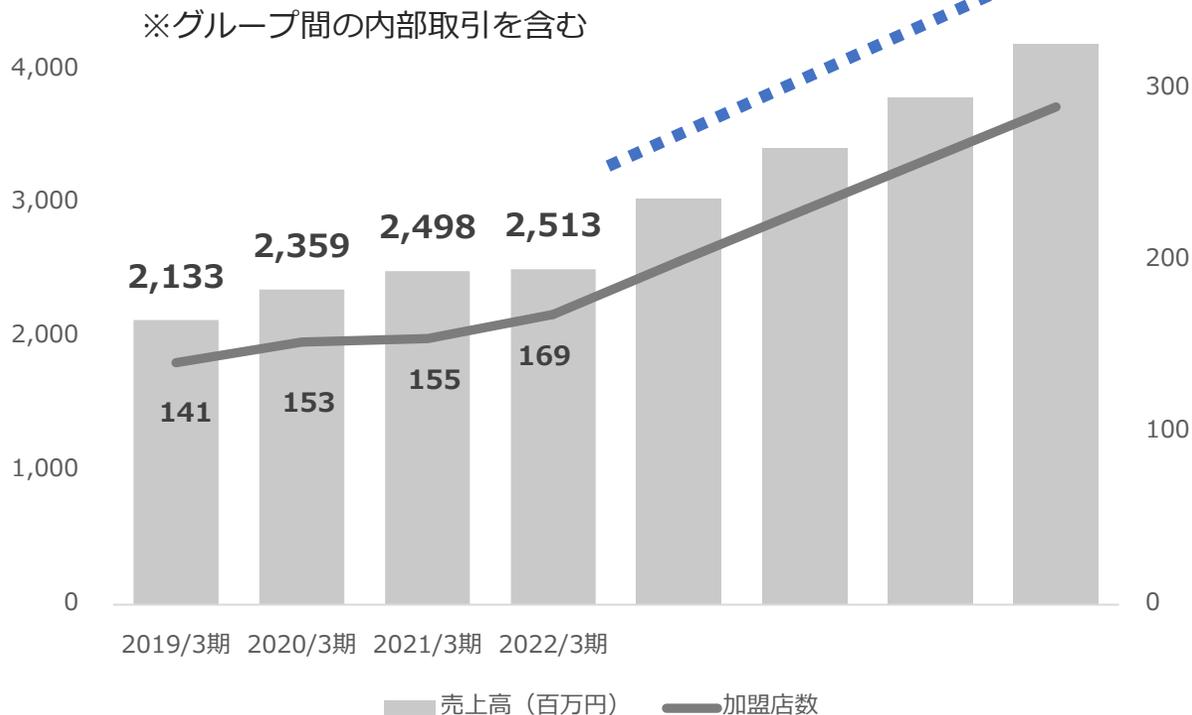


タイヤ流通センター加盟店・大手中古車チェーン展開企業の新規獲得及び稼働率アップによる取扱高の拡大

加盟店とのコミュニケーション強化により、受発注プラットフォーム外の提案商品の卸売りも受注拡大

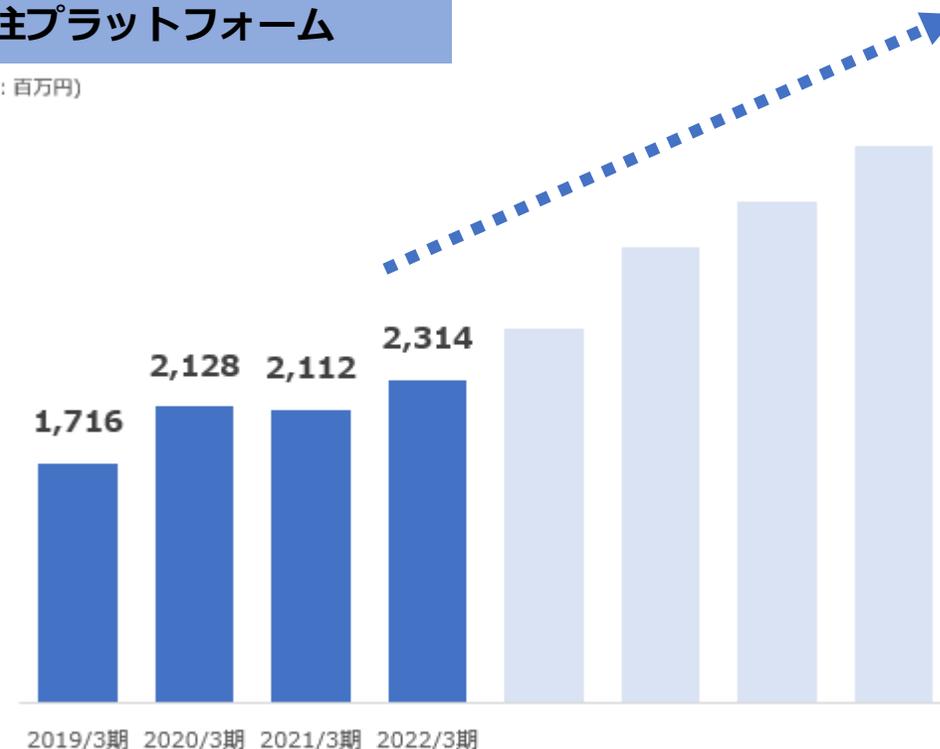
→ ボリュームディスカウントによる利益率向上

## タイヤ流通センター



## 大手チェーン展開企業向け受発注プラットフォーム

(単位：百万円)



経営理念



**マーケットを広げて、楽しさを伝える**

当社グループは、「マーケットを広げて、楽しさを伝える」という経営理念のもと、自動車関連事業での様々な革新と市場環境の変化に機動的に対応し、お客様一人ひとりの体験価値を創り出します。

## システム開発部門(ZERO TO ONE事業部)

システム開発  
エンジニア  
約30名

フルスクラッチで開発

- ①アップガレージ基幹システムの構築
- ②受発注プラットフォームNEXLINKの開発
- ③ECサイト（crooober.com）の構築
- ④グループ全体のWEBサイトの構築

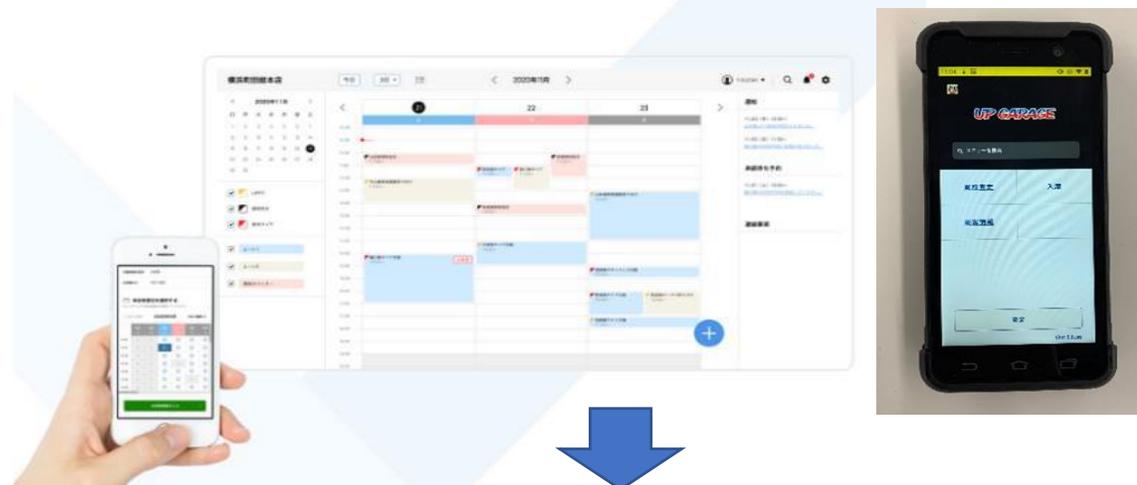
## ⑤アップガレージ店舗の業務効率化に向けたシステム開発

### ・予約一元管理「テマレス」

予約から作業までを一本化、予約管理の効率化とミスのない運用を実現

### ・買取査定電子化「買取端末」

1点1点状態の違う中古品の査定をASP搭載の端末を使用することで、作業の効率化とデータベースの構築を実現



- ・ 今後はアップガレージ以外のリユース店や自動車関連会社へシステムを販売していくことを目指す
- ・ プロダクトを通して自動車業界の変革とDX化を支援

## 自動車業界特化の人材紹介事業

クルマ・バイク好きが集まる求人サイト



先人たちが築いた日本の自動車業界に恩返しをしたい  
自動車業界のこれからをもっと盛り上げていきたいという思いから  
2019年に始まった自動車業界特化の人材紹介事業【BoonBoonJob】

### ・応募者と求人情報の高い親和性 ～自動車業界に特化した人材紹介～

アップガレージやECサイト（Crooober.com）と連携し自動車業界に関心が高い応募者が集まります

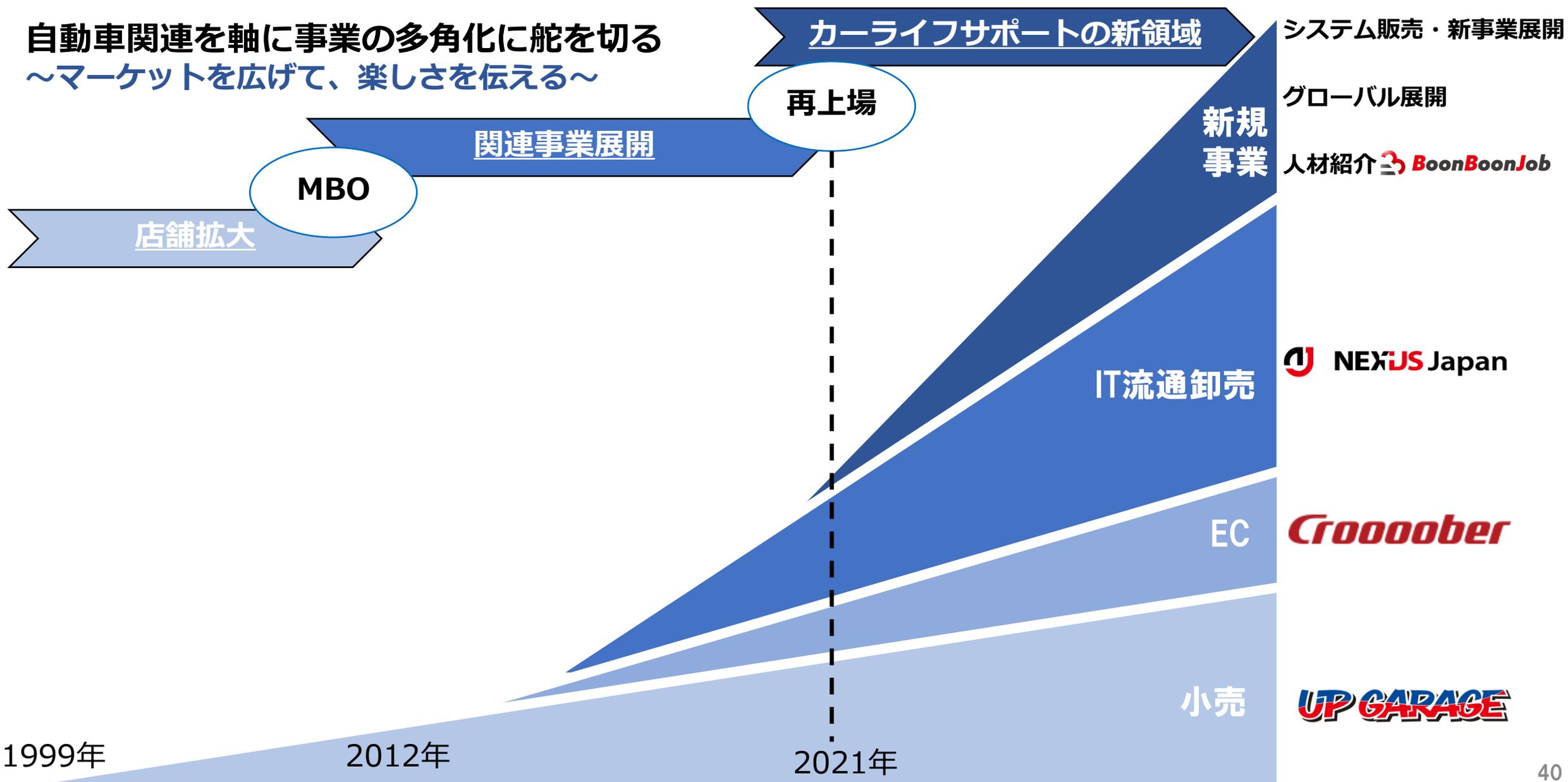
### ・自動車業界で20年超の当社が人材をご紹介

アップガレージとして20年以上自動車業界に関わってきた当社がマッチングの高い人材をご紹介

# クルーバーの事業とグループの今後の戦略事業



自動車関連を軸に事業の多角化に舵を切る  
～マーケットを広げて、楽しさを伝える～



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は2021年12月23日に東京証券取引所JASDAQ（スタンダード）に上場いたしました。本資料に記載されている過年度実績数値については、非上場であったため、監査法人の監査を受けていない数値が一部含まれる場合があります。